

## 【表紙】

【提出書類】	有価証券報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の2第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成21年9月28日
【事業年度】	第36期（自平成20年4月1日至平成21年3月31日）
【会社名】	ぴあ株式会社
【英訳名】	PIA CORPORATION
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 矢内 廣
【本店の所在の場所】	東京都千代田区三番町五番地19
【電話番号】	03(3261)9111(代表)
【事務連絡者氏名】	取締役コーポレートディビジョン長 松岡 慎一郎
【最寄りの連絡場所】	東京都千代田区三番町五番地19
【電話番号】	03(3265)9605
【事務連絡者氏名】	取締役コーポレートディビジョン長 松岡 慎一郎
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

平成21年6月22日に提出いたしました第36期（自平成20年4月1日至平成21年3月31日）の有価証券報告書の記載事項の一部に訂正（記載不備における訂正）を要する箇所がありましたので、これを訂正するため有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2【訂正事項】

第一部 企業情報

第2 事業の状況

7 財政状態及び経営成績の分析

2. 事業等のリスクに記載した重要事象等についての分析・検討内容及び当該重要事象等を解消し、又は改善するための対応策

### 3【訂正箇所】

訂正箇所は\_\_線で示しております。

## 第一部【企業情報】

### 第2【事業の状況】

#### 7【財政状態及び経営成績の分析】

2. 事業等のリスクに記載した重要事業等についての分析・検討内容及び当該重要事象等を解消し、又は改善するための対応策

(訂正前)

「第2 事業の状況、4. 事業等のリスク」に記載しております。

(訂正後)

当社グループは、中期3ケ年計画の二年目となります翌連結会計年度におきまして、当連結会計年度に実施いたしましたリストラによるコスト削減が通年で効果を発揮してまいります。翌連結会計年度は、主力のチケット事業を中核として、事業基盤のさらなる強化と拡張を図る一年と位置付け、収益力の向上に向けた各種の施策を展開いたします。主力のチケット事業を中核とした収益力の向上に関しましては、今後も様々な施策を展開してまいります。平行し、当連結会計年度に取り組みを開始いたしました以下のような施策も効果を発揮してまいります。

魅力的なコンテンツをお持ちの興行主催者各社のチケット販売にまつわる業務を包括的に受託するソリューション事業を数年来展開しております。当連結会計年度では、新たな興行主催者各社との業務提携も開始いたしました。各社が開催される各種ライブイベントチケットの通年販売を通じた、当社取扱高の底上げが期待されます。

エンドユーザー向けに各種サービスを展開しておられる企業各社との、チケット販売での連携強化を推し進めております。当連結会計年度におきましても、複数社との新たな協業を立ち上げております。このような取り組みを通じて、エンドユーザーとの接点の拡大を進め、チケット取扱量の拡大を図ります。

雑誌「ぴあ」も、当連結会計年度において、これまでのぴあの目利きと編集の力を活かしたりコメント形の“ススめる！ぴあ”に刷新いたしました。これにより読者の購買行動を喚起することでより効果的なチケット販売の実現を支援してまいります。